

科目名	欧米文化論	科目コード A0050
-----	-------	----------------

専攻名・学年	全専攻1学年 (プログラム3学年)	担当教官	相原 勝		
単位数	2単位・選択	開講期間	後期	時間数	30時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(30)
教科書	『漱石文明論集』、『漱石文芸論集』(ともに岩波文庫)				
補助教材					
参考書					

A 科目の概要	
夏目漱石の講演「私の個人主義」を中心に、「現代日本の開化」、「道楽と職業」その他の文明論を読む。	
B 到達目標	
欧米文化に関して古典とされるテキストをじっくり読み、西欧の思考方法・文化に対する理解を深め、私たちの文化との違いを認識する。そして、明治以降、西欧の文化を模倣し、摂取し、現在もなおその延長上にある私たちのあり方の意味と問題点を考える。	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(B)
D 履修上の注意	
特になし。	
E 評価方法	
作品の内容を理解しているか。(50%) 作品の内容に対して自分の考えを適切に表現できているか。(50%) 授業はゼミ形式で行ない、毎回、担当者にテキストの内容を発表してもらい、問題となっている事柄を討議する。成績評価は、授業での発表(および発言、質問、出席)30%、レポート(70%)、の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格点とする。	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	年間予定、テキストの紹介	
2	漱石について（１）	
3	漱石について（２）	
4	「私の個人主義」（１）	
5	「私の個人主義」（２）	
6	「私の個人主義」（３）	
7	「私の個人主義」（４）	
8	「私の個人主義」（５）	
9	小津安二郎（監督）映画鑑賞	
10	「現代日本の開化」（１）	
11	「現代日本の開化」（２）	
12	「道楽と職業」（１）	
13	「道楽と職業」（２）	
14	「中味と形式」（１）	
15	「中味と形式」（２）	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		